

# 令和2年度 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

5配付5回収

公表： 令和3年 2月 12日

事業所名： 放課後等デイサービスささゆり

	チェック項目	はい	いいえ	取り組み状況及び課題や改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	・伸び伸びと活動ができる広々としたスペースがある ・学習室に全員が入ると狭くなる為、場面に応じて使い分けている
	2 職員の配置数は適切であるか	3	2	・配置基準より常時2~3人多い支援体制
	3 常時見守り等が必要な子供に対する対応等を想定して、通常基準より多い指導員数を配置する等の配慮がなされているか	3	2	・上記同様、場面に応じて個別対応ができる支援体制を心掛けている
	4 事業所の設備等について、利用者に応じた配慮が適切になされているか	5	0	・運動療育が中心の為、全フロアに防災のクッションマットを敷きけが等の安全面に対し配慮している ・跳び箱や平均台、鉄棒などの様々な遊具を揃え運動遊びや感覚統合できる設備がある
	5 指導室内は個々の子どもの状態に配慮した環境調整が行われているか	5	0	・運動と学習スペースを部屋で分け場面に応じて活動できる環境 ・運動スペースが広く、個別、集団活動など分かれて取り組める環境
	6 事業所内の安全対策が十分に取られているか	5	0	・施設外周に防犯カメラ設置、全フロアに防災のクッションマットなど安全管理、事故防止マニュアルを作成しそれに基づき支援している
	7 事業所内は常に衛生的な状態に保たれているか	4	1	・児童、職員の手洗いうがいの徹底、アルコール消毒など感染症予防・対応マニュアルを作成し、それに基づき支援している
業務改善	8 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員参画しているか	5	0	・日々、朝礼や終了時に事例を出しての検討会議、モニタリングや担当者会議などの情報共有を行い、PDCAサイクルに努めている ・職員間の周知を徹底し、資質の向上に努めていきたい
	9 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	・毎年保護者アンケートを行うことで、課題が見えてくる ・保護者等の意向をしっかりと把握し業務改善につなげていきたい
	10 自己評価の結果を、事業所ホームページ等で公開しているか	4	1	・毎年実施している
	11 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	5	・今後検討していく
	12 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	・積極的に外部の研修会に参加し、資質の向上がつながるように取り組んでいる ・現在、伝達講習等、施設内研修を実施しているが今後もっと回数を増やしていきたい
適切な支援の提供	13 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	・アセスメントだけでなく必要に応じて各関係機関と連携を行うとともに日々の様子を可能客観的に分析した上で計画の作成をするよう努めている
	14 子どもの状態を把握するため、また支援に対しての進歩を把握するために、統一したアセスメントツールを継続的に使用しているか	4	1	・アセスメントシートや脳機能バランサーでの評価を行っている ・月間報告書を作成し学校や相談支援事業所へ報告等を行い連携をとっている ・モニタリング等の前には、職員会議を行い計画を評価し検討している
	15 子どもに応じたプログラムを立案できるよう、必要に応じてチームもしくは複数名の職員で検討しているか	5	0	・児童の特性を理解し運動療育やイベント等の活動内容にその児童に合ったねらいや目標をもって取り組めるよう全職員で検討している ・今後は、もっと回数を重ねてより良いものにしていきたい
	16 子どもが楽しんでプログラムに取り組めるよう工夫(固定化させない、子どもが主体的に選択する機会を設ける等)しているか	5	0	・個別活動だけでなく集団活動やイベントなどにも児童の特性を把握し、狙いや目標を設定し固定化しないよう工夫している
	17 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	・平日と学休日、長期休暇でそれぞれ活動内容に変化を持たせ、特性に合った課題に取り組めるよう設定している
	18 子どもの状況に応じて、個別、集団による支援を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	・個別、集団活動において児童の特性を理解し、課題の把握シ計画の作成に努めている

適切な支援の提供	19	ガイドラインの総則の基本活動(自立支援と日常生活の充実のための活動・創作活動・地域交流の機会の提供・余暇の提供)を複数組み合わせ合わせた視点から、計画的に支援を行っているか	5	0	・普段からの活動だけでなく様々なイベントを通して基本活動の視点を心掛けて活動に取り組んでいる
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	・日々、朝礼時に確認できている
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	・緊急を要するものには当日に、そうでないものは翌日の朝礼で業務日報や児童の様子など共有事項として振り返っている
	22	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1	・上記同様、ケース会議等で振り返ることで改善につなげている
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	・事前に会議等を行った上でモニタリングを行い、計画の見直し修正を検討している
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの発達障害の状況に精通した最もふさわしい者が参画できるようになっているか	4	1	・全体を把握した施設長や児発管が参画している
	25	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	・利用にあたって小学校との会議等で連携を実施している
	26	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻等の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	・日々の様子を送迎時に確認するとともに、送迎や行事等の把握の為に必要に応じ電話や訪問等で連絡調整している ・月間報告書を作成し情報共有している
	27	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内等の情報を提供するなどしているか、またはその体制ができているか	4	1	・現在、高校生を受け入れておらず、卒業や卒業見込みのある児童がいない為、今後必要に応じて体制を整える
	28	事業所内スタッフでの対応が難しい身体合併症等により医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、主治医等から意見を確認する等その対応方法について具体的に協議されているか	0	5	・医療的ケアが必要な児童を受け入れる場合は、対応方法について考えていく
	29	事業所外の専門機関・専門家等と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	・積極的に外部の研修に参加している
	30	放課後児童クラブ、児童館の利用等、地域での他の子どもと活動する機会に対しての支援を行っているか	3	2	・自治会の福祉部会に参画し、連携を取りながら地域の児童と触れ合えるイベントを検討している
関係機関や保護者との連携	31	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	・今後検討していく
	32	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	・連絡帳や送迎時の共有だけでなく、日々の様子をweb上の専用ページから写真等を見ることができ共通理解に努めている ・必要に応じて面談も実施している
	33	保護者の子どもへの対応力の向上を図る観点から、家庭での対応方法などについて助言等の支援を行っているか	5	0	・上記同様、連絡帳や送迎時、web上の専用ページ、面談等で行っている
	34	保護者の子どもへの対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援に関して情報提供等を行っているか	3	2	・上記同様、送迎時や面談時等で話をし情報共有している
	35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	・丁寧に伝わりやすくを意識して説明し、必要に応じて再度説明を実施している

保護者への説明責任等	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	・送迎時や連絡帳での対応だけでなく、必要に応じて面談やモニタリング等で実施している
	37	保護者からの相談対応の状況に応じて、適切な他機関・他サービスにリファーする、もしくは情報提供等を行っているか	5	0	・相談内容の記録を付け、必要に応じて相談支援事業所と連携を図り、担当者会議等開催し情報共有に努めている
	38	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	・苦情内容に記録を付け、職員間で周知するとともに保護者等への周知・適切な対応を可能な限り迅速に行うことを心掛けている
	39	父母向けの座談会・保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	・新型コロナウイルスの影響で実施できていない
	40	定期的に活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	・個々に活動の概要や予定など発信している ・イベントカレンダーやLINEのタイムラインを用い配信している
	41	個人情報に十分注意しているか	5	0	・個人情報保護マニュアルを作成し、それに基づき徹底を意識するとともに、必要に応じて同意書等も作成し取り組んでいる
	42	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための合理的配慮をしているか	5	0	・合理的配慮に基づき行っている
	43	サービス提供中の子どもの様子を保護者が把握できるよう努めているか	5	0	・送迎時や連絡帳だけでなく、伝わりやすいようにその日の様子をweb上の専用ページから写真等を見ながら把握できるようになっている
	44	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	・新型コロナウイルスの影響で実施できていない
非常時等の対応	45	リスク管理マニュアル、衛生管理マニュアル、災害時の対応方法等について策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	・各マニュアルを作成し、それに基づき支援するとともに、周知に努めている
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	・虐待防止マニュアル、身体拘束廃止マニュアルを作成し、それに基づき支援するとともに、外部の研修会に参加し意識を高めている
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	・防災マニュアルを作成するとともに、児童と一緒に年2回の避難訓練等を行っている
非常時等の対応	48	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、保護者に利用契約時に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画にも記載しているか	1	4	・現在、身体拘束の必要がない為、記載していない
	49	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	・アセスメントや担当者会議等で得た情報を基に共通認識を持って対応している
	50	ヒヤリハット事例について、その改善策を検討し、報告書を事業所内で保管、ヒヤリハット事例の内容について周知共有しているか	5	0	・事故、ヒヤリハットの記録を付け、事例について会議を行い必要に応じて保護者等への報告も実施している